

函館商業高の校史資料室に設置された「角谷文庫」を囲む 函商同窓会役員と図書局員ら

# シルクロード 魅力伝える514冊



「角谷文庫」にはシルクロードに関心があった角谷さんが1960年から集めた辞典や小説、詩集、紀行のほか、TV番組を収録したDVDなどがずらりと並び、家業だった材木店と集めた、中には日本画家、平

## 函商高OB角谷さん 母校に寄贈



書籍などを寄贈した角谷隆一さん＝8月

函館商業学校(現・函館商業高)OBで函館在住の角谷隆一さん(80)と同高卒業生でつくる函商同窓会(佐々木俊克会長)が、母校にシルクロード関連の書籍など514冊を寄贈した。棚に収められた書籍は「角谷文庫」と名付けられたもので、1965周年に合わせたもので、佐々木会長(71)は「角谷さんの思いを形にできてうれし」と話している。(野長瀬郁美)

## 同窓会が「文庫」設置 小説、紀行、画集多彩に

山部夫さん(故人)の「シルクロード 森羅集」など、同校で画家田辺三重松さん(故人)に指導を受けて以降、趣味で絵画を描き続けた角谷さんならではのコレクションもある。寄贈は2年前、「後輩たちの研究の一助」と願った角谷さんから相談を受けた同窓会顧問の小野寺文男さんが、同校に伝えたことがきっかけ。同窓会が寄贈本を収める棚や「角谷文庫」のプレートを用意し、書籍の運搬も行った。同校の歴史を伝える「校史資料室」内に設置された棚に今年初夏、同校図書局の5人が作業を行い大きなシリーズ別に収めた。作業に携わった前副局長の丸橋結菜さん(29年)は「箱を開けるたびにさまざまな本と出合えて楽しかった」と振り返り、読みたい本として書棚から「シルクロードの十字路」(松浪健四郎)を手にした。文庫設置に角谷さんは「ありがたいこと。生徒の皆さんに魅力あるシルクロードを楽しんでもらいたい」と喜ぶ。佐々木会長は「同窓生として角谷さんを誇りに感じ」と話し、在校生が喜んで本を手にと取る姿を見守る。同校は今後、生徒が自由に読むことができる校内図書室に角谷文庫を移設することも視野に書籍の有効活用を図っていく。

情報版 地域

# みみみみ風

第6801号

●北海道新聞函館支社●

情報提供は ☎ 0138-32-5193  
 フリーFAX 0120-324-072  
 電子メール minamikaze@hokkaido-np.co.jp  
 掲載写真の購入は ☎ 0138-32-5118  
 有料広告は ☎ 0138-32-5124